

認知症検診等事業の実施について

1 目的

認知症の早期の気づきを支援するため、認知症に関する普及啓発を行う。
併せて、個人の意思に寄り添い、容態に応じた適切な医療や介護、さらには生活支援等につなげることを目的とする。

2 事業内容

(1) 事業概要

区が郵送する認知症セルフチェック等を基に希望者が申込む。
後日、指定の検診会場で認知機能測定デジタルツール「のうKNOW」によるテストを行い、医師からアドバイスを受けるとともに、結果に応じ、医療機関での受診や看護師による6か月間の支援等につなげる。

(2) 対象者

文京区民の方で、55歳から75歳までの5歳ごとの節目検診（約11,000人）とし、検診希望者は約600人を見込む。

(3) 実施方法

会場を確保して実施する。

(4) 主な事業内容

- ①認知機能デジタルツール「のうKNOW」による認知機能の測定
- ②認知機能の測定結果に基づく医師からのアドバイス
- ③医療機関での受診勧奨や看護師による最長6か月間の支援等の紹介
- ④歯科衛生士、管理栄養士、健康運動指導士による健康指導

(5) 今後のスケジュール（予定）

令和3年6月	対象者へ認知症検診の案内を発送
7月	認知症検診（認知機能の測定）の希望者を募集
9月	認知症検診（認知機能の測定）を実施